

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原一夫 TEL06-6833-9227
 広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田茂夫 TEL072-850-5781
<http://www6.ocn.ne.jp/~nakabc/omc-news/kaiho.htm>

平成24年6月(2012年)No.558

「懐かしの8ミリ映画を楽しむ会」を開催

大阪万国博頃は8ミリ映画を楽しむ人が多く、OMCの他にもエルモクラブやシングル8友の会等のクラブがあり、毎年それぞれのクラブが朝日生命ホール等で発表会をやっていました。全国コンテストも盛んで上位入賞を受賞した作品も多くありました。今のビデオの時代と隔世の感がありますが、良い作品を作ろうという意気込みといったような感じは、8ミリ映画時代の方が強かったように思います。一つはフィルムの値段が高かったので、1カット撮るにも慎重に撮っていたからではないかと考えます。

去る5月30日に行われた大阪アマチュア映像連盟の総会で、「懐かしの8ミリ映画を楽しむ会」を開催しようではないか、との提案があり満場一致で可決されました。8ミリ映画全盛時代に活躍されていた方が、今でも連盟クラブの中に、結構多くの方が今もビデオで楽しんでおられます。

こういう8ミリ映画時代からの方が、8ミリ作品(又はテレシネによるDVテープ等)を持ち寄って、懐かしの8ミリ映画を楽しもうという趣旨です。特にコンテスト入賞作品や、今では撮れない貴重な映像などお持ちの方はぜひ名乗り出て欲しいと思います。

■実施要綱

- 1) 主催：「懐かしの8ミリ映画を楽しむ会」実行委員会(委員：有村博、合原一夫、柴辻英一、関剛、吉岡貞夫) 後援：大阪アマ連盟
- 2) 日時、場所：平成24年9月2日(日曜)：作品数により10時か13時～
今回は内輪の鑑賞会なので場所は難波市民学習センター第2研修室
- 3) 作品：8ミリフィルム(マグネ方式に限る)又はテレシネのDV等
- 4) 申込先：合原一夫大阪アマチュア映像連盟会長宛、早めにご連絡を。
- 5) 募集期限：7月10日(火)、応募者多数のときは先着優先で、遅く応募された方は第2回開催以後へまわされる場合があります。
- 6) 出品料：5,000円(会場費と低価格のプログラム作成印刷費)

6月例会のお知らせ

6月例会は第4土曜日23日午後6時より、いつもの例会場で行いますが、13時30分より撮影会作品コンテストを開催しますので、撮影会参加者は勿論、その他の方もぜひ時間内に来場して投票に参加して下さい。

作品の多さに うれしい悲鳴

このところ、皆さんの作品出品本数が多く、時間内に終わらないとか、司会者の短評等を極端に縮めて何とか全作品上映終了といった例会が続いており、誠にうれしいことでもあります。それだけ旺盛に制作を楽しんでおられることの証しでもあります。

一方、せっかく苦勞して作った作品なので、もう少し会員さんの声や助言を聞きたい、という声もあります。

他のクラブの例で1作品10分以内とか、時間制限する決まりのあるところもありますが、わが大阪ムービーサークルは、ずっと時間制限なしでやってきました。川畑前々会長時代から、じっくりと取り組んで制作したドキュメンタリー作品などは、10分以内とかの制約があると深くほり下げた作品ができないという理由からです。

■作品だけの出品で本人欠席の場合は次回まわしにしたら、という声も

例会では本人が所用や病氣、遠隔会員等の理由で出席されていない場合の作品は、当日の作品上映順序をうしろの方へ回わし時間が足りないときは、出席者の作品優先にしたいと、という声もあがっています。今後、この方針でやってみたいと思います。

■作品への声や助言は二次会の活用で

例会作品はOMCニュースでの講評で一応掲載されていますが、やはり文書では書きづらいこともありますし、担当者によっても違います。ここはやはり、できるだけ二次会などで周りの人にざっくばらんに感じたことを言って貰った方が勉強になると思います。会員同志の意見交換が、作品レベル向上に役立つ筈です。

全国コンに挑戦してみませんか

全国コンの丹波篠山コンも応募数が減ったので中止しようかという声も上がっているようです。応募者が少ないと止めたくな

るのは必然です。東京アマチュア映像祭ビデオコンテストも同様です。ここは6月末締切りで10分以内、応募料2千円。くわしくは先月号で同封した第30回日本を縦断する映像発表会プログラムに掲載されていますので、ぜひ貴方の自信作を応募して下さい。

コンテストに入賞するということは、大変な励みとなり自信がつかます。OMC例会でも立派な作品が見られますのでぜひ挑戦してみてください。相談にのります。会長

5月例会のレポート

5月の例会は26日の午後6時より何時もの例会場で開催しました。司会、吉岡さん、書記、有村さん、デッキ係に井上さん、河合さん、江村さん、受付兼照明係を華岡さん、紙本さん、の担当で進行しました。

◆出席者：有村、井上、江村、上田、岡本、上総、蟹江、紙本、河合、黒田、合原、進藤、関、高瀬、鉄具、西村、華岡、前田、宮井、宮崎、森口、森下、山本、吉岡（敬称略）の24人と作品上映本数15本（上映登録20本）でした。

◆上映作品（今月の記録と講評担当：有村世話役です）

1) 芭蕉のふるさと (DVD)

岡本至弘さん 14分00秒

昭和56年に8ミリフィルムで制作された作品のアーカイブス上映です。三重県伊賀上野市の芭蕉誕生地を訪ねて、彼の足跡を追いながらの立派な作品でした。

2) 戦災で生まれた公園 (BD)

宮井 健さん 5分09秒

大阪市西区にある鞆（うづぼ）公園は大平洋戦争の米軍の攻撃で焼け野原になった所を戦後米軍の管轄地になり、小型飛行機の滑走路になっていたそうです。そして昭和30年10月に大阪市の公園として生まれ変わり現在に至っているそうです。新聞記事からナレーションを構成され、主にばら園を中心に見事な撮影でこの作品を完成されました。

3) ママがんばって (BD)

鉄具嘉夫さん 7分50秒

交野市のゆうゆうセンターで総勢14、5人の交響楽団によるチャリティーコンサートが行われました。平成21年の時にはその中に、背中に幼い男の子を背負ったお母さんがトランペットを吹いていました。背中の子はぐっすり眠っています。平成22年には二人のお母さんがピアノの連弾演奏中に、その前に2、3才位の女の子二人が大きな声を出しながら踊っています。曲の終わりが判るのでしょう。それぞれのお母さんと一緒のご挨拶です。そして去年のトランペットのお母さん、少し大きくなった背中の子とそのお兄ちゃんも居ます。保育園に預けなくてもこんな子育ても出来るんですね。子供達の将来が楽しみです。楽しい雰囲気溢れる作品でした。

4) 大原女がゆく (HDV)

森口吉正さん 12分00秒

京都郊外の大原の里を訪ねられて三千院門跡や平家物語ゆかりの寂光院などを紹介され、やがて新緑の5月に行われた大原女装束時代行列を取材されました。大原女とは古い昔から土地の産物を京都に行商に行った独特の衣装の女性達を云うそうです。室町、江戸、明治大正時代と少し違っていた私たちの子供を含めた集団が練り歩きます。やがてその中の二人の女性へのインタビューがあり終わります。土地の雰囲気がよく出ていました。

5) 武蔵10宿 その2 (HDV)

紙本 勝さん 12分30秒

平成18年9月から平成21年10月まで約3年かけて紙本さんは中山道の宿場を電車、バス、徒歩で訪ねて撮影を重ねられて沢山の作品を作られました。今回はその最後の所で東京都内の板橋宿から日本橋までです。京都三条大橋から日本橋までの行程を思い出されて思わずバンザイを叫ばれたそうです。江戸時代の雰囲気が残る木曾路の妻籠宿、馬籠宿、奈良井宿などが最も印象に残っているそうです。それにしても都内の撮影で遙かに遠ざかるご自分の後姿

が出ますが、三脚にカメラを乗せてそのまま撮影されたのでしょうか。よく盗難に遭われなかったですね。それとも誰かにスイッチを押して貰ったのでしょうか。聞きそびれました。紙本さんの健脚には今更ながら驚きです。

6) 京都東山花灯路 (HDV)

上田吉己さん 6分20秒

一口に花灯路と云っても盛り沢山ある様です。灯りの花の路、路地行燈の道、伝統の灯り展、高台寺庭園、竹灯り幽玄の川、栗田大燈呂、国宝知恩院の山門のライトアップ等々です。最後は祈りの灯りを東北へ、で終わります。夜間の灯りが見事に表現された美しい作品でした。

7) 奥能登 冬の風物詩 (HDV)

河合源七郎さん 13分57秒

厳冬の奥能登に何回行かれて撮影を重ねられたのでしょうか。小学生の代表が神様に成り代わって家庭訪問する「面さま」、裸の男衆が海に入り禊ぎをおこなってから神輿を担いで再び海へ、雪の降る輪島の朝市、それに御陣乗太鼓など迫力ある日本海の荒波とともに見事に描かれていました。

8) 晩秋の竹田 (HDV)

江村一郎さん 6分10秒

所は兵庫県朝来市和田山町竹田、晩秋ののどかな田舎町が描かれます。単線のJR播但線の列車が盛んに行き来します。作者の前の名作「雪の竹田城」が思い出されました。江村さんは此処が余程お好きな様ですね。余部と同様、その土地のそこはかとな風情を見事に表現された良い作品でした。

9) おこない (DVD)

玉井 勻さん 10分00秒

昨年の8月に一度例会で上映された作品ですが、今回玉井さんの遺作として再上映されました。おこないとは神々に五穀豊穡を願う行事だそうです。詳しくはOMC会報の昨年9月号の関さんの講評をご覧ください。

10) コウノトリの故郷 出石編 (BD)

進藤信男さん 14分40秒

放鳥生息場所の一つ兵庫県豊岡市出石町を訪ねられて町の古代からの歴史から始まり、城跡、武家屋敷、家老屋敷、神社仏閣、著名人の生家などが紹介されて、有名な出石焼の陶器、出石そばの事などが語られ、時々人工の巣の上で雛を育てるこのとりが描かれます。やがて春を告げる稲荷神社のお祭があり終わります。私も過去に2度程観光で当地を訪れましたがこんなに詳細なことは知りませんでした。

11) オーストリア編 (BD)

蟹江利一さん 9分50秒

正式の題名は「中央ヨーロッパの旅、オーストリア編」とあります。首都ウィーンを観光されて有名なオペラ座、市内電車、自然史博物館が紹介されやがて世界遺産のシェンブルン宮殿の庭園内をツアーで一緒に大達と馬車で回られました。建物は現在リフォームの工事中でしたが、庭内の見所を馬車の馭者が指さして説明するのに従って観光されました。楽しい思い出の残る旅だったと思われま。

12) 春から初夏 (BD)

吉岡貞夫さん 8分33秒

兵庫県宝塚市にお住まいの吉岡さん、地元の安産祈願で有名な中山寺で満開の桜を紹介されました。そして同じ市内の山本で平成12年にオープンしたあいあいパークのバラ園の紹介です。ここでは宝塚歌劇のテーマソング「スマイルの花咲く頃」にちなんだすみれが咲いていました。そして最後はお隣、伊丹市の荒牧バラ公園です。初夏を思わせる楽しい作品でした。

13) 若園公園バラ園 (HDV)

那須典彦さん 5分30秒

8ミリフィルム時代からの映像作家那須さんの作品の久々の登場です。2週間ほど前に茨木市のバラ園に行かれて撮影されました。美しいばらが咲き乱れ高校生位のブラスバンドの演奏などもあり楽しい作品に仕上がっていました。

14) 花と緑とSLと (BD)

山口幸代さん 14分00秒

花のオランダ、ベルギーとルクセンブル

グの旅の一部を作品にされました。オランダ国有鉄道を退職したベテラン達が運営する小型蒸気機関車に乗っての旅です。踏切で信号で止まるSL。緑と花の原野を走る風景、車内風景などが描かれます。お花畑のある駅での結婚式などのどかな雰囲気は漂います。1時間程のSLの旅を終えてはね橋のあるオランダの運河の町が紹介されて終わります。珍しい海外旅行の記録でした。

15) ベルニナ急行 (BD)

華岡 汪さん 9分43秒

イタリアのティラノから真っ赤な列車に乗ってスイスのサンモリッツに向かう列車の旅です。雄大な氷河や美しい森や湖が望める高低差1800mの起伏に富んだルートを2時間余りで駆け抜けます。ティラノ駅の風景から始まり、雄大なオープンループ橋を窓から撮影、180度の反転を繰り返して高度をあげる列車、やがて終点に到着して終わります。楽しい海外旅行の記録でした。

なお、本日上映登録のありました

☆ 浜寺へ (BD)

有村 博さん 11分00秒

帰宅後、手持ちのソニーのBDレコーダー、東芝のBDプレーヤーで再生出来ましたのに例会場では音声だけで映像が出ませんでした。何故だか不思議です。

☆ 麗江古城 (BD)

井上勝彦さん 8分59秒

☆ 紫縁起 (BD)

関 剛さん 8分45秒

☆ 葵 祭 (HDV)

高瀬辰雄さん 13分10秒

☆ アウシュビッツ (HDV)

山本正夢さん 7分10秒

上記4本は会場の時間切れで、来月の上映となりました。

これで上映を終わり、何時もの様に居酒屋組と喫茶組に別れて2次会を楽しみました。